



VOICE

読者のページ

2024年8月号(52巻8号)へ寄せられた
読者の皆様からのご意見・ご感想を紹介します。

特集

原理からわかる！ 輸血検査

- 表やイラストが豊富でわかりやすかったです。原理には疎かったので、学びの機会を得られて学生に教える時などに役立ちます。 **えみ亭(東京都)**
- 当直業務で輸血検査に携わることが多くありますが、基本的な知識を忘れていました。原理から学び直せて良かったです。 **KO(東京都), JS(神奈川県)**
- 輸血を学ぶうえで避けては通れない抗原抗体反応について詳細に書かれており、大変勉強になりました。何度も読み直します。 **コウベノサウナー(兵庫県)**
- IgGにヒンジがあり可動性も認められることを、はじめて知りました。 **MT(京都府)**

FOCUS

増加する劇症型溶連菌感染症

- 世間を騒がす人食いバクテリアに関して、タイムリーな良い記事でした。細菌感染症は、今なお注意喚起と啓発が必要不可欠だと思います。 **蟹座の星(東京都)**
- 近年の患者増から、常に意識しておきたい疾患の一つです。急激に悪化することから、疑い患者が来たら迅速な対応をとりたいと思います。 **YT(東京都)**
- 当院でも先日、STSS患者が発生しました。国内でも増加中と聞いてはいましたが、いざ身近で発生すると職員はパニックに。平時からこうした記事を読み、発生時の対応をマニュアル化しておく必要を強く感じました。この記事が大変役に立ちました。 **HH(兵庫県)**

臨床検査 Q&A

甲状腺超音波検査で、下極の腫瘍と副甲状腺腫瘍の見分け方が難しいです。 良い方法があれば教えて下さい。

- 有り体に言って見分けがついていませんでした。今後は気をつけて観察したいと思います。 **MS(新潟県)**
- 副甲状腺とともにリンパ節との鑑別も迷うことがあり、参考になりました。 **MO(愛知県)**
- 両者の鑑別が難しいと感じていたので、ありがたい記事でした。 **MA(東京都)**
- 透析患者は二次性副甲状腺機能亢進症を合併しがちで、甲状腺腫瘍と副甲状腺腫瘍との鑑別に悩む症例も多いので、大変勉強になりました。早速、エコー検査時に鑑別ポイントを意識しています。 **HY(福岡県)**

基礎講座

外注検査によく出る検体の取り扱い

- 頭の中でこれはこう処理すると覚えていても、実際には意味がわかっていなかったことなどもありました。まとめてもらって頭が整理でき、とてもありがたいです。保存しておきます！ **はむのすけ(埼玉県)**
- 「項目名から検体の取り扱い方をイメージする」という点に興味をもちました。今まで丸暗記していましたが、原理を理解すれば、より覚えやすいと感じました。大変面白い内容でした。 **HH(兵庫県)**
- いつも外注先の説明書と首っ引きで検体を提出しています。先日、クリオグロブリンが追加された時に、どうするか悩んだところでした。 **フクチャン(山口県)**

ご意見・ご感想は巻末の「ホットラインカード」、またはWebアンケートにてお寄せ下さい。ご投稿をお待ちしています！

